



NEWS RELEASE

令和5年5月22日

お 客 さ ま へ

株式会社 栃 木 銀 行
取締役頭取 黒本 淳之介

デジタルツール刷新によるペーパーレスの取組について

株式会社栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、環境負荷軽減の取組としてカーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量と吸収量の均衡）の観点も踏まえ、業務のデジタル化によるペーパーレスを進めております。

デジタル化は「生産性向上の要諦」と位置付け、DX 戦略に基づき、デジタルツールの刷新により業務のペーパーレス化と抜本的な事務削減に取組み、人と紙を前提とした従来型の企業文化を変革して参ります。

当行は、今後も環境負荷軽減や生産性向上に継続して取組み、地域・企業・個人のお客様の利便性向上やサステナブルな地域社会の実現をとおして、新たな価値の提供に努めてまいります。

記

1. ペーパーレス化の取組

- (1) 行内で使用するグループウェアをディサークル株式会社が提供する「POWER EGG」へ刷新し、行内における帳票等の紙ベースの出力を原則廃止することにより、パソコンやスマートフォン上で照会や確認および検証を行うことで、年間紙使用量 1,400,000 枚の削減を目指します。
- (2) 電子ワークフローにより、業務をペーパーレス化するとともに抜本的な事務効率化を図り、年間 14,312 時間の事務削減を予定しています。

2. 新グループウェア「POWER EGG」について

- (1) 導入日：令和5年5月22日（月）

(2) 主な機能

- ・ 電子ワークフロー
行内の様々な書類を電子化し、電子申請・承認を行います。
- ・ スマートフォンとの連携
行内通知文書・メール・スケジュール等を、全行員に配付しているスマートフォンで閲覧することが可能となります。

以上